



◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆

5分で鍛える英会話 GYM 【トロント直送のネイティブ英語】

～ 今日のワンポイントレッスン

'A long shot' ってどういう意味か知っていますか? ～

◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆□◆

Vol. 185 October 25, 2012

二十歳以降の外国語学習はスポーツと同じ。

日々の地道なトレーニングが欠かせません。

TOEIC は良くてスピーキングが不安、

電話会議が怖い、留学先で英語が通じず愕然・・・。

そんなあなたに、ネイティブが実際に使う口語表現を

カナダ・トロントからお届けします。

目指すは、どこへ行っても確実に通じる、英語らしい英語！

QLS LANGUAGE GYM

<http://www.qlslanguagegym.com/index.htm>

'A long shot' ってどういう意味か知っていますか?

'A long shot' という表現は日常会話の中で意外と耳にしますが、なんとなくわかっているようでわからない表現ですね。今回はこの 'A long shot' の使い方を取り上げてみました。それではいつものように例を見ながら学習していきます。

最初の例です。プールバー(ビリヤード)での会話を思い浮べてください。

A: "What are you going to do?"



B: "I have no choice to take that one."

A: "Well, you're right, but **that's a long shot.**"

B: "Watch me."

A: "Wow, I didn't know you were this good."

B: "Well, neither did I."

A: "さあどうする?"

B: "あれを狙うしかないだろう。"

A: "確かにあれしかないけど、でもかなり難しいだろうな。"

B: "まあ見てくれよ。"

A: "わあ、そんなにうまくやるなんて思わなかったよ。"

B: "自分でも思わなかったよ。"

それでは次の例を見てみましょう。社内での会話を思い浮べてください。

A: "So the issue we talked about last time, has it been resolved?"

B: "Well, no, it hasn't been resolved yet, **not by a long shot.**"

A: "When do you think this issue will be resolved?"

B: "I can't say anything at the moment, unfortunately."

A: "Well, let's meet tomorrow again, then."

B: "That would be good. We will know better probably by tomorrow."

A: "前回話した件は解決した?"

B: "まだ、と言っても実は全然まだって感じかな。"

A: "いつ頃には解決すると思う?"

B: "残念ながら現時点ではなんとも言えないよ。"

A: "じゃあ明日もう一度打ち合わせってことで。"

B: "了解。明日には少しは見通しがつくと思うよ。"

もうお分かりですね。今回の 'A long shot' は '難しくあまり可能性がない' という意味で、'Not by a long shot' は '全く～ない' という意味で使われます。今後は意味と使い方をしっかり理解した上で使うようにして下さい。

5分で鍛える英会話 GYM 【トロント直送のネイティブ英語】、

↓ 復習は下記ウェブサイトの「Archive」でどうぞ(過去 10 回分のみ掲載)。

<http://www.qlslanguagegym.com>

